

みよし ふれあい 支え合い
心がひとつに

社協だより

No.120

令和6(2024)年 2月9日発行

発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

三次市社会福祉協議会

〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号
三次市福祉保健センター内

☎ (0824) 63-8975(代表)

☎ (0824) 63-3340(地域福祉課)

FAX (0824) 62-6827

E-mail:mycity@cc.wakwak.com

https://miyoshi-shakyo.com



主な内容

- 2P... 三次市障害者支援センター紹介 ほか
- 3P... 三次市障害者支援センター紹介 ほか
- 4P... ボランティア交流会ほか活動報告
- 5P... 地域包括ケアについてほか活動報告
- 6P... まごころ
- 7P... ボランティア活動保険加入について ほか
- 8P... お知らせ情報コーナー

あのまちこのひと

みいつけた!

その地域ではちょっと知られた人物や活動、みなさんの地域で見つけた素敵な日常のひとコマを紹介します。

今回は神杉地区の「辻塚サロン」の皆さんをパシャリ📷。

健康づくりを目的に始まった辻塚サロン。今では、なくてはならない集いの場所となっているようです! (紹介記事は7P)

君田支所 ☎(0824)53-2964 FAX(0824)53-7002

吉舎支所 ☎(0824)43-3301 FAX(0824)43-7005

甲奴支所 ☎(0847)67-2075 FAX(0847)67-2195

三次西健康づくりセンター ☎(0824)65-0321 FAX(0824)65-0362

三次市地域包括支援センター ☎(0824)65-1146 FAX(0824)65-1132

三次市生活サポートセンター ☎(0824)65-1180 FAX(0824)65-1132

布野支所 ☎(0824)54-2042 FAX(0824)54-2883

三良坂支所 ☎(0824)44-2182 FAX(0824)44-7005

江 水 園 ☎(0824)55-3388 FAX(0824)55-7066

権利擁護センター「もみじ」 ☎(0824)63-3340 FAX(0824)62-6827

三次市障害者支援センター ☎(0824)65-1131 FAX(0824)65-1132

作木支所 ☎(0824)55-2119 FAX(0824)55-7002

三和支所 ☎(0824)52-3143 FAX(0824)52-7009

三次市障害者支援センター（三次市基幹相談支援センター）

- ★障害について知りたい
- ★同じようなことで悩んでいる人たちとつながりたい
- ★福祉サービスって何があるの？どうすれば利用できるの？
- ★障害が原因で、いやな思いをした
- ★働きたい！でも、ちょっと不安が…

お気軽に、ご相談ください
相談は無料です

住所 〒728-0013 三次市十日市東三丁目 14 番 1 号 三次市福祉保健センター 2 階

*電話 (0824) 65-1131 *FAX (0824) 65-1132 *メール support@pl.pionet.ne.jp

*開所日 月曜日～金曜日（祝日を除く） *開所時間 8:30～17:15

（緊急の相談は、休日・夜間も転送電話にて対応しています。）

※社会福祉士、精神保健福祉士、保健師のほか、主任相談支援専門員、相談支援専門員、強度行動障害支援者養成研修(実践研修)、精神障害者支援の障害特性と支援技法研修及び、医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者を配置しています。

三次市障害者支援センター この1年を振り返ってみましょう

新たな職員が加わり、スタートしました

春



今年度より、6名の相談支援専門員に、新たに1名の保健師が加わり、センター長を含めた8名の職員でスタートしました！一緒に地域へ出向き、当事者やご家族の話を伺いながら生活面だけでなく、健康面も含めた支援がよりできるようになりました。

夏

ピア・サポーター養成講座がスタートしました（8/4～9/1）

ピア・カウンセリングができる人を「ピア・サポーター」と呼び、障害や病気のある人自身がカウンセラーとなることです。一定の専門的な研修を受け、カウンセリングの基本原則、基本技術を身につける講座です。

今年度は全4回の講座に4名の方が受講され、内2名の方が修了されました。

今後は「ピアサポートグループやまなみ」で活動される予定です。



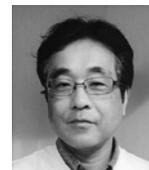
三次市障害者支援センター講座

我がことにとらえる、ひきこもりと8050問題 ～「出られない」を正しく理解し、保障する～

日時：8月25日（土）

場所：三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール

若者のひきこもりと、中高年のひきこもり、8050問題について、事例を交えてわかりやすくお話していただきました。



講師 原田 豊さん



働く人のリカバリーワークショップinみよし

日時：9月9日（土）

場所：三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール

グループワーク形式で参加者同士意見交換をしながら、「リカバリー（変化するプロセス）」について考えました。他者の意見を聞くことで、改めて「私らしさ」を振り返った時間でした。



講師 増川 ねてるさん





焼いも

11月21日（火）ハートフルサロンでは、ダッチオーブンで石焼きいもを作りました。焼きいもが焼きあがるまでは、焚火でウイナーやマシュマロを焼いて食べました。薪を割ったり、炎を眺めたりしながら、みんなで近況などをおしゃべりすると、よかった話があれば、疲れた話や残念だった出来事も色々。何はともあれ、『今日は会えてよかったですね』そんなことを思った秋晴れの昼下がりでした。



*ハートフルサロン

開催日：毎月第2～4の火曜日13：00～15：00

対象者：三次市にお住まいの方で精神保健福祉手帳をお持ちの方や自立支援医療を受けておられる方

参加費：基本は無料ですが、行事内容によっては実費をいただきます。

三次市障害者支援センター講座

サポートが必要な人への支援のヒント ～ユニバーサルデザインによる支援を中心に～

日時：11月12日（日）

場所：三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール

ユニバーサルデザイン（誰でも使うことができる）の支援方法として、具体的な声かけの仕方が分かりやすく、すぐに実践できる内容のお話でした。



講師 小栗 正幸さん



クリスマス

ソーシャルクラブ、ハートフルサロンでは12月にそれぞれクリスマス会を行いました。一年を締めくくる恒例の行事になっています。カードゲームで盛り上がった後に、プレゼント交換！お菓子やカトラリーセット、日記帳、入浴剤など参加者の皆さんが思い思いに用意してくださったプレゼントを開ける瞬間は、みんなが笑顔になり、とても暖かい雰囲気となった時間でした。

*ソーシャルクラブ

開催日：毎月第1～4の金曜日10：00～12：00

対象者：三次市にお住まいの方で障害がある方や生きづらさを感じておられる方



ピア・サポートグループ やまなみ です

「ピア」とは、「仲間」という意味です。“ピア・サポートグループやまなみ”は、障害を持つ人による、障害を持つ人への、カウンセリング活動を行っています。

活動目的は、次の3つです。

啓発

ピア・カウンセリングなど、私たちの取組を、たくさんの人に知ってもらう活動をします。やまなみカフェの開催、やまなみ通信の発行、福祉まつりへの参加など。

スキルアップ

カウンセリング技術や、自分自身のリカバリーについて学び続けます。フォローアップ講座の受講、グループで行うグループカウンセリングの実践。

支え合い

仲間同士で支え合います。地域で当事者同士のつながりと支え合う場をつくるとともにピアサポーター自身のリカバリーも目指します。



ボランティア交流会を開催しました

12月2日（土）三次市福祉保健センターでボランティア交流会を開催しました。これまでのボランティア活動内容、活動の現状や課題、ボランティア活動に対する思いなどを話し合い、交流を深めることができました。

参加者からは「他の会と交流することで、参考になることがあった」「それぞれ一生懸命されていて励みになった」という声が聞かれ充実した時間を過ごして頂けたようでした。今後もつながりづくりや活動の活性化が図れるように開催したいと思います。



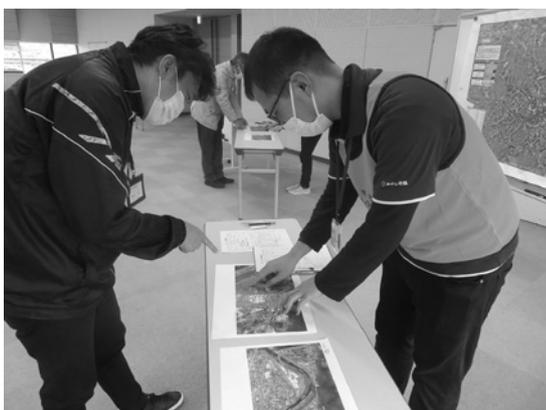
受講生11人が修了「令和5年度三次市市民後見人養成講座」報告

認知症や障害等の理由で、判断能力が十分でない方のかわりに生活に必要な財産管理や契約等を行う、成年後見人の活動を、市民の立場から担う「市民後見人」の養成講座が修了しました。昨年9月から12月の期間、11名の受講生が成年後見人制度やそれに関連した項目を学びました。

修了生の方々からは、「勉強したことを今後の活動に活かしたい」「核家族化が進み、成年後見制度を必要としている人は多くなると思う。自分に出来ることをしたい」等の感想がありました。今後、研修や本会「かけはし」生活支援員、法人後見支援員の活動を通して、さらに知識と経験を積み重ね、市民後見人候補者となり、裁判所からの選任を経て、地域の支え合いとしての後見人活動が期待されています。



災害ボランティアセンター研修会を開催しました



12月5日（火）三次市被災者生活サポートボラネット推進会議の運営団体が参加され、災害ボランティアセンター設置運営研修会を開催しました。被災者生活サポートボランティア活動は、災害によって被災した地域や市民に寄り添いながら、その生活再建に向けた支援を行う活動です。今回は実際に受付や待機場所などを設置し、受付表などにも記入しながら、災害ボランティアセンターの役割や活動内容について確認しました。今後も関係機関や団体と協力しながら災害に備えていきます。

～地域包括ケアについて～

「地域包括ケア」では、地域の皆さんが住み慣れた地域の中で安心して暮らしていくために、住まい、医療、介護、介護予防、生活支援がつながって提供される地域づくりを目指しています。

「地域ケア会議」において、地域の関係者、専門職等が地域の活動等を通しての気づきや課題等について意見交流を行い、課題解決等につながるように連携して検討していきます。

「三次地区地域ケア会議」を開催しました

12月7日（木）三次ふれあい会館にて地域ケア会議を開催しました。

今回は、これまでの関係機関との会議や地域ケア会議等から意見としてあげられていた「支え合いのしくみづくり」をテーマとして意見交流を行いました。ボランティアネット「はるかぜ」を地域で周知して活用につなげることについてのグループワークを行いました。

今後は地域ケア会議をとおして地域での活動の実現に向けて、住民の方をはじめ関係機関とつながり、取り組んでいきたいと思えます。

「十日市地区地域包括ケア推進会議」を開催しました

11月16日（木）十日市コミュニティセンターにおいて地域ケア会議を開催しました。コロナ禍の影響もあり3年ぶりの開催となり、十日市地区の高齢者に関わる組織、団体と医療介護の専門機関等が集まり意見交流を行いました。

今回は、これまでの各団体の活動や、地域にある通いの場の現状報告等を行いました。また、日頃地域の中で困っていること等についてのグループワークを行いました。

今後は意見について、①サービスや制度等で解決できるもの、②関係機関や地域の協力で解決できるもの、③関係機関や地域での解決が難しいと思われるもの等の3つに分類をして整理を行います。さらには、関係機関、地域の方と連携して取り組める活動につながるように検討していきたいと思えます。

八次地区地域包括ケア講演会を開催します

皆様、ぜひ
ご参加ください。

日 時：令和6年3月10日（日）13：30～15：30

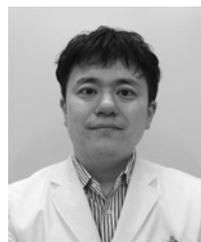
場 所：八次コミュニティセンター（三次市畠敷町1860番地1）

テーマ：「フレイル予防から地域包括ケアを考える

～いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすために～

講 師：大倉医院院長 沼田 紀史 氏

松田歯科医院院長 松田 哲也 氏



沼田 紀史 氏



松田 哲也 氏

～認知症についての取組～ 認知症予防講座・認知症サポーター養成講座について

認知症に対して正しく理解して地域で支援につながるために、11月29日（水）みわ文化センターにおいて認知症予防講演会と認知症サポーター養成講座を開催し、30名の参加がありました。講演では三次地区医療センターの河原田作業療法士より、認知症予防体操等の紹介等がありました。また、町内の介護保険事業所より展示や認知症カフェの体験会等も行いました。

参加者のアンケートより、「自分にも他人にもやさしく接したい」「早く気づき対応することが大切」「今回新たな体操を知って良い刺激になった」等という感想もあり、認知症に対して理解を深める機会となりました。これからは各地域において、認知症の方にやさしい地域づくりを目指していきます。

*認知症サポーターとは…認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族をあたたく見守る「応援者」です。

まごころ

たくさんのご寄付ありがとうございました。

お預かりしましたご寄付は、各地区社協の活動費、市社協の地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。

(介護保険事業には充当しておりません)

令和5年11月21日
～令和6年1月20日受付分

- ①本会への寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。
- ②寄付者ご本人の承諾のもと氏名等を掲載しています。

本所

●香典返し

三次町	倉光	弘枝
三次町	小吹	富子
三若町	平越	鈴枝
上川立町	住広	康博
東酒屋町	安長	勉
上川立町	行森	光州
向江田町	佐々木昌之	
十日市中	上田	朗江
大田幸町	佐々木	亨
島敷町	林	明
栗屋町	本好	末人
十日市中	大井	裕子
西酒屋町	金居	健次
三次町	花本	英藏
大田幸町	木津田	操子
下志和地町	中村	謙吾
大田幸町	芝床	守

南畑敷町

三若町	上野	幹夫
栗屋町	三野岡	章
山口県下関市	吉村由紀美	
十日市南	岡崎	耕二
十日市東	田中千佳代	
日下町	今田	守
大田幸町	黒瀬	隆則
日下町	泉	一成
十日市南	田邊	輝夫
広島市東区山根町	上西	幸二
秋町	島中	紀敏
三次町	下前	一義
十日市東	今中	政喜
西酒屋町	表	和行
●見舞い返し	山野	満子
十日市中		

●一般寄付

酒河小学校昭和30年度卒
傘寿同窓生一同
有限会社
オフィス・サンリバー
茶道裏千家
淡交会 三次青年部

君田支所

●香典返し

東広島市西条中央
東入君
錦織 典章
大石 竜也

布野支所

●香典返し

熊谷	秀樹	
下布野	山手	陽子
上布野	藤野	克徳
下布野	山根	正明
横谷	横川	健悟
横谷	長谷川	眞義
下布野	末広美	由喜
下布野	亀岡	清美
●見舞い返し	繁松クニコ	
上布野	亀岡	清美
下布野	清水	日出登
●一般寄付	横川	健悟
下布野		
横谷		

作木支所

●香典返し

堀江 和子
上作木
大山 山音
昇三
千葉県四街道市
菅 公助

吉舎支所

●香典返し

倉本	高弘	
敷地	久保井美登里	
敷地	大賀	智明
三玉	矢谷	庸資
三玉	原田	弘巳
吉舎	堀川	能文
清綱	池田	道昭
辻	藤原	能明
敷地	益田	民秋
辻	川口	征吾

三良坂支所

●香典返し

半田タツコ		
仁賀	末石	章二
仁賀	大浦	慶雄
仁賀	井貝	茂夫
仁賀	佐々木	寛
三良坂	宮本	智昭
三良坂		

三和支所

●香典返し

明神
広島市西区井口
城山
竹澤
照正
剛次

甲奴支所

●香典返し

岡山県備前市	坪本	穂積
下板木	寄宗	利旭
有原	田中	定昭
敷名	川原	正記

本郷

●香典返し

藤井 晃

三次市社協が行う福祉サービスへの

苦情やご意見はございませんか？

三次市社協 **苦情解決をご利用ください**

【苦情の受付】

面接、電話、書面などにより苦情解決受付担当者が随時受け付けます。第三者委員に直接申し出ることでもできます。

【第三者委員】

長谷川眞義	〒728-0211 布野町横谷 57	☎0824-54-2188
細美 好宏	〒729-6702 三和町敷名 1903-2	☎0824-52-3322
岡本 一彦	〒728-0021 三次町 1762-5	☎0824-62-4573

☎三次市社協への寄付金の使途

社会福祉法人三次市社協への寄付金は、7割が寄付者の地区社協の活動資金、残り3割が三次市社協の実施する地域福祉事業に充当されます。また、個人は所得税法の寄付金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます。(確定申告時に当会発行の領収書が必要)

令和6年度「ボランティア活動保険」の加入について

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の「ケガ」や「損害賠償責任」を補償する保険です。ボランティア活動に安心して取り組んでいただけるよう加入をお勧めしています。詳しくはお問い合わせください。

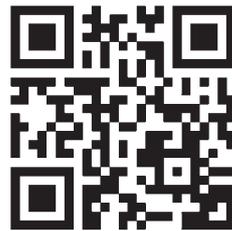
加入対象 無償のボランティア活動を行っている、三次市ボランティアセンターへ登録されているグループまたは個人

年間保険料 基本プラン 350円
天災・地震補償プラン 500円

補償期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間
※中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から令和7年3月31日まで

加入受付 令和6年度加入受付は、3月上旬から市社協本所および各支所で行います。

三次市ボランティアセンター LINE公式アカウント はじめました!



@387rnhmz

友だち
募集中!



ボランティア募集情報などボランティアに関する情報をお届けします。是非ご登録ください!

LINEの「友だち追加」からID検索 (@387rnhmz) するか、上記のQRコードをスキャンしてください

あなたのボランティア活動を応援しています。ボランティアセンターをぜひご活用ください。
三次市ボランティアセンター
電話(0824)63-3340 mail mycity3@ca.wakwak.com

盲導犬の話と 沖田孝司ヴィオラ演奏会

- 日 時：令和6年3月17日(日)
13:00~15:30
- 場 所：三次市福祉保健センター
4階ふれあいホール
- 入 場：無 料
- 内 容：第1部 13:00~13:50
盲導犬のお話と実演
島根あさひ盲導犬訓練センターハピネス
第2部 14:00~15:00
沖田孝司ヴィオラ演奏会
- 主 催：三次点訳サークル“ほおずき”
- 問い合わせ：村武 電話 (0824) 66-1820



～三次市共同募金委員会～ 令和5年度赤い羽根 共同募金のお礼と報告

令和5年度「赤い羽根共同募金活動」におきまして、ご協力いただき大変ありがとうございます。募金していただいた皆様や募金活動にご協力いただいた地域の皆様に厚くお礼申し上げます。今年度、市民の皆様からお寄せいただいた募金総額は、12月末の時点で9,504,117円でした。

この募金は、来年度三次市内の福祉活動を行おうとする団体からの配分申請を審査し、地域への福祉活動へ還元されることとなっています。



あのまち このひと みいつけた!



〈今月のあのまち このひと〉辻塚サロン(神杉)

健康づくりと地域住民の交流の場を目的に始まった辻塚サロン。初めは、体を動かすことを目的に集まる人がほとんどでしたが、今では「みんなで集まっておしゃべりすることが何よりも楽しい」と笑顔が絶えない場所になっています。参加されている方々は、サロンができるまでは顔を合わせても挨拶するぐらいでしたが、サロンで仲良くなってからは野菜のおすそ分けや立ち話が多くなったと笑っておられました。

お知らせ情報コーナー

2・3・4月の予定

ふれあい福祉相談

～安心は相談から 秘密厳守 相談無料～
 場所 三次市福祉保健センター 2階相談室

種 別	相 談 日	時 間	相 談 員
心配ごと相談	月曜日～金曜日 (祝日は除く)	8:30～17:15	社会福祉協議会 専門職員
介護相談			
権利擁護相談			
電話相談	☎0824-63-3340		
法律相談	年3回	13:00～15:00	弁護士
	※次回の開催は5月を予定しています。		
手紙(FAX)相談	宛先 〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号 「三次市社会福祉協議会相談室」 FAX 0824-62-6827		
電子メール相談	E-mail: fureai-soudan3@ca.wakwak.com (専用アドレス)		

ボランティア活動保険・行事用保険

	ボランティア活動保険	ボランティア行事用保険
内 容	ボランティア活動中における、さまざまな不測の事故によるケガや賠償責任を補償します。	
保険料	基本プラン 1人 350円 天災・地震補償プラン 1人 500円 特定感染症重点プラン 1人 550円	1名 1日あたり 28円 最低保険料 560円
補償期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで *中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から 令和6年3月31日まで	行事開催期間 *詳細はお問合わせください。

*ご加入はお近くの市社協本所および各支所へお申し込みください
 *ボランティア活動保険の加入には三次市ボランティアセンターへの登録が必要となります

各種定例会 ◆場所 いずれも三次市福祉保健センター

- 要約筆記サークル「うかい」定例会
【開催日時】毎月第1金曜日20:00～
(オンライン開催)
毎月第3土曜日9:00～12:00
- 三次朗読奉仕者友の会定例会
【開催日時】毎月第3土曜日13:30～16:30
- 点訳サークル「ほおずき」定例会
【開催日時】毎月第2・4火曜日18:30～20:00
- 手話サークル「ゆい」定例会
【開催日時】毎月第2・4土曜日10:00～11:30
※会場が変更になる場合があります。
参加を希望の方は事前にご連絡ください。
(三次市社会福祉協議会 電話 63-3340 FAX 62-6827)
- 三次手話サークル「竹」定例会
【開催日時】毎月第1・3・5木曜日18:30～20:00

貸出・派遣

- 録音テープの貸出
市広報や市議会だより、市社協だよりなどの録音テープを、視覚障がい者の方へ貸し出しています。
- 手話通訳・要約筆記の派遣
聴覚、音声、言語機能等に障がいがある方へ、手話通訳者、要約筆記奉仕員を派遣しています。
お問合わせは三次市社会福祉協議会地域福祉課へ
電話 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827

編集後記

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復旧復興を心よりお祈り申し上げます。地震や災害はいつどこで起きるかわからないと改めて感じました。社協でも、研修を行うなど有事に備えて日々取り組んでいきたいと思っております。